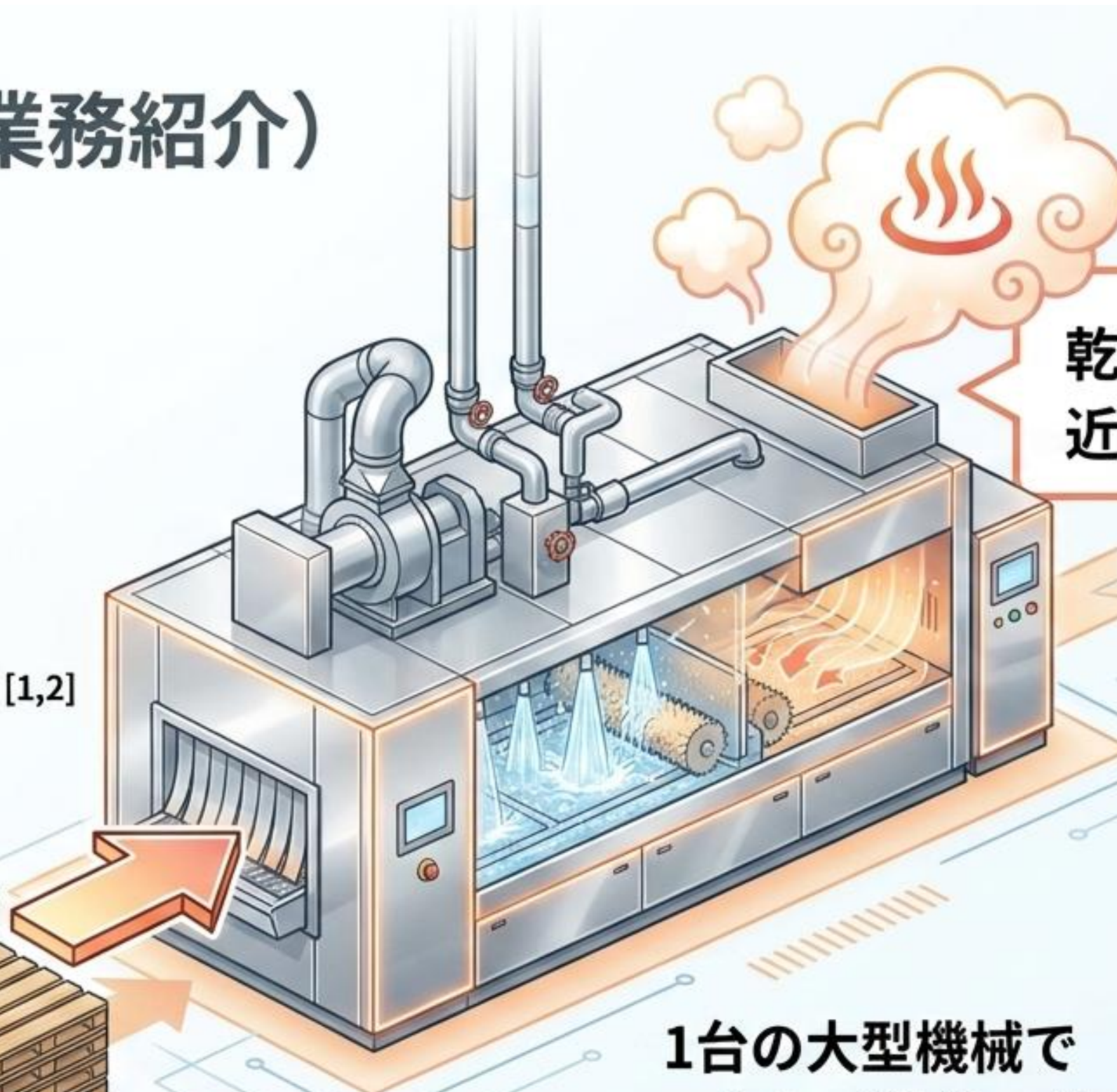
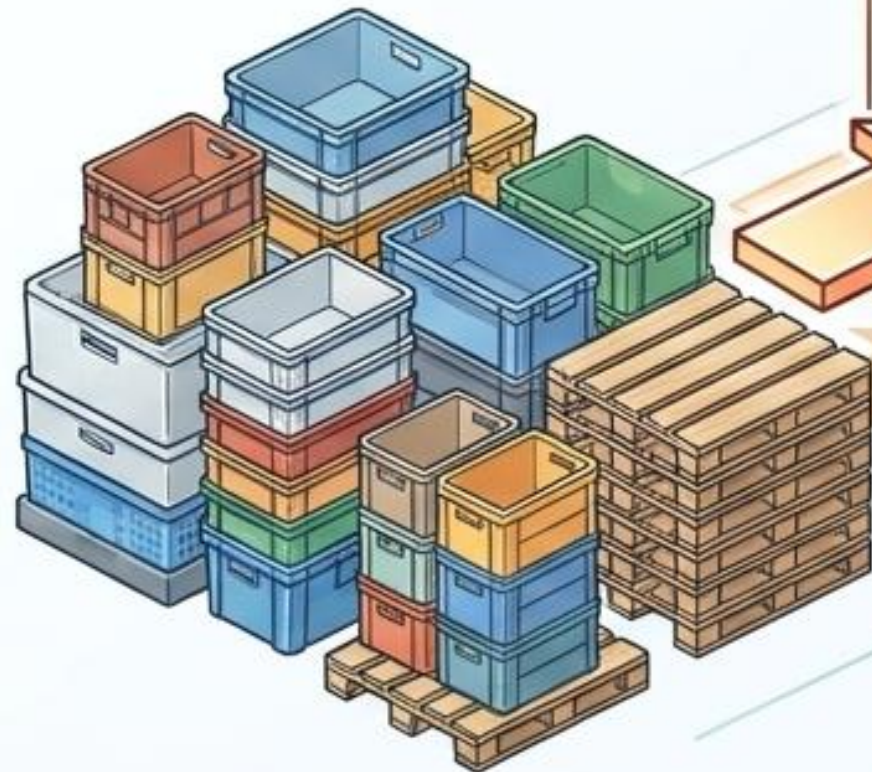


熱中症に関する取組事例

私たちの仕事（業務紹介）

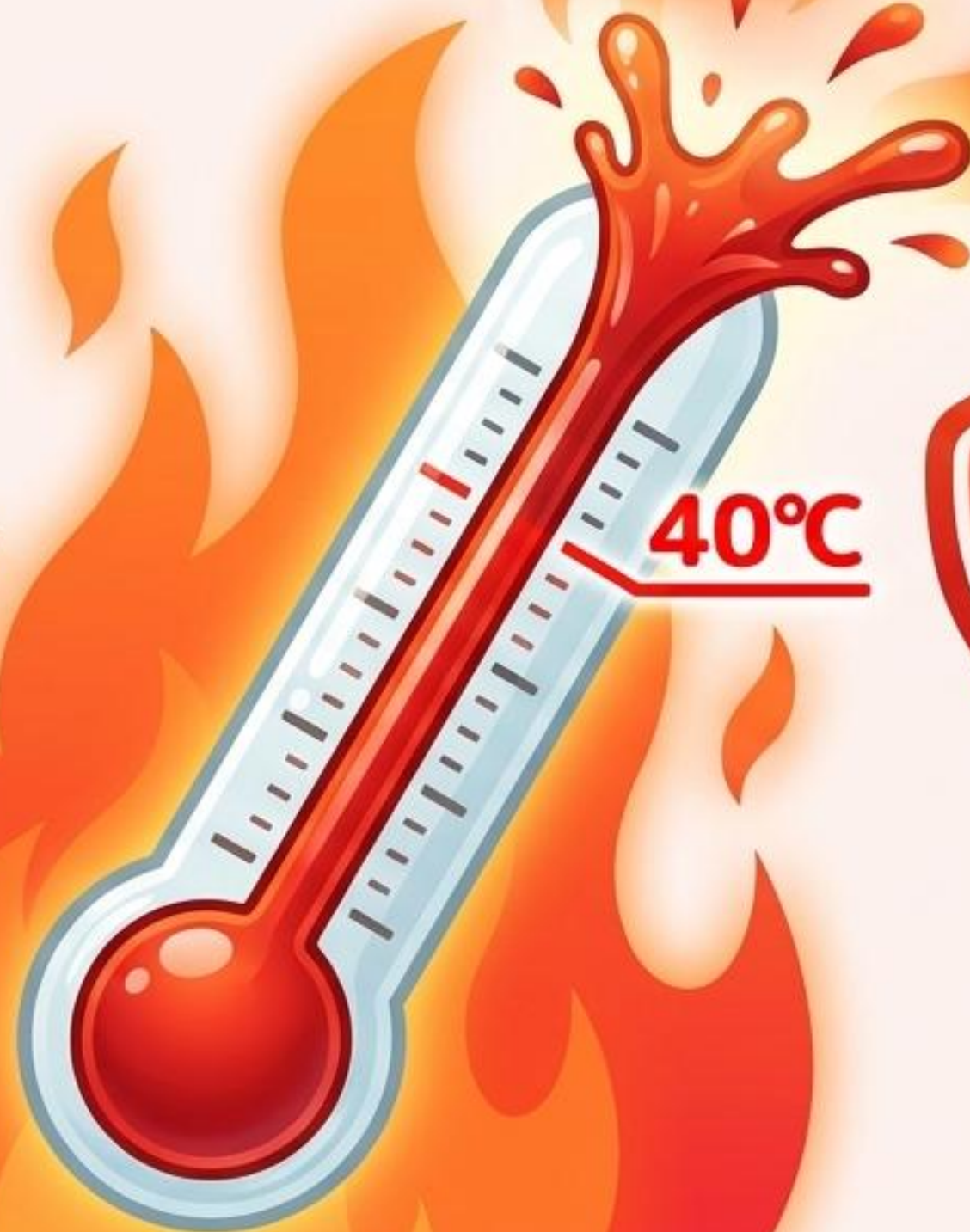
毎日2,300～2,400個の
コンテナやパレットを処理 [1,2]



乾燥工程で**100°C**
近い蒸気を使用 [1,2]

1台の大型機械で
一気に「洗浄・乾燥」 [1,2]

現場の課題



- ・ 乾燥工程で**100°C**近い蒸気を使用するため、棟内内の気温が急上昇 [1,2]
- ・ 夏場は**40°C**を超えることもあり、熱中症リスクが極めて高い状態に [11,12]

現場のリアルな声

既存の床置き式
スポットクーラーは
「作業の邪魔！」
[2,4,5]



扇風機は
「熱風が回るだけで
不十分…」 [3,5]



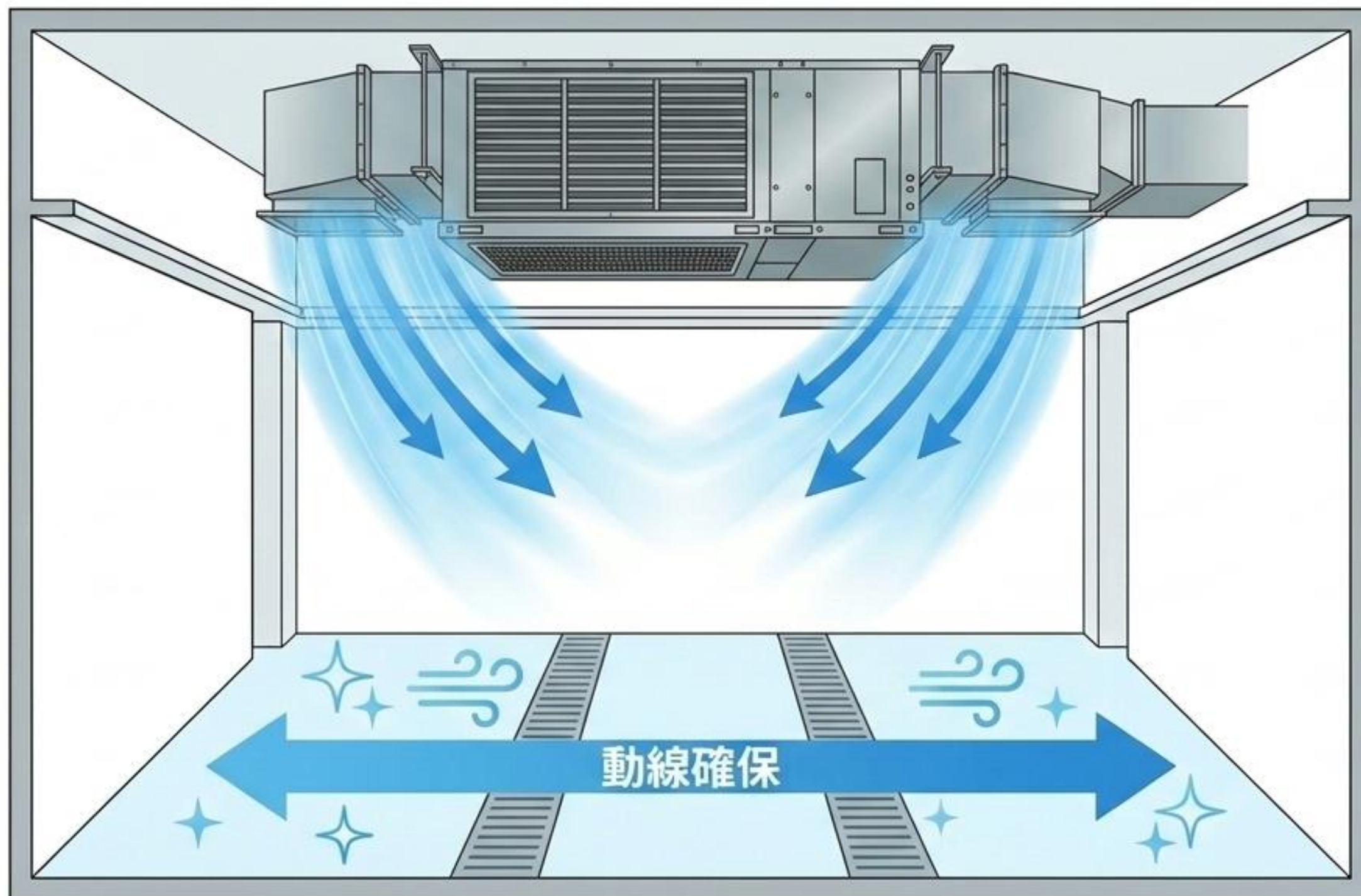


“

コンサルタントより指摘
「ここは屋外と同等の環境である^[4,5]」”

▶ 抜本的なハード面での対策が必要と判明^[4]

対策の実施



- 天吊り型パッケージエアコンを対面する形で2台設置 [10,13]
- 従業員が主に作業する場所に配慮して設置。

現状の報告と今後



※この夏は本格的な暑さを迎えていないため、単純比較はできない状況です。

今後も継続して効果検証を行い、さらなる環境改善に努めます。

従業員が安心して働ける
職場環境づくりを、続けていきます。

